

## ニュース & トピックス

ESG 01

### 三井倉庫ホールディングス、ESG投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定

三井倉庫ホールディングス(株)は、グローバルなインデックスプロバイダーのFTSE Russell社が開発した指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。このインデックスは、環境・社会・ガバナンス(ESG)面に優れた日本企業のパフォーマンスを反映しており、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)がESG指数として採用するなど、ESG投資のための代表的な指数のひとつになっています。



**FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index**

ESG 02

### 三井倉庫SustainaLink「CO<sub>2</sub>排出量算定」サービスについて第三者機関による妥当性評価を取得

三井倉庫グループは、物流のサステナビリティ支援サービス「三井倉庫SustainaLink(サステナリンク)」の提供メニューのひとつである、「CO<sub>2</sub>排出量算定」について、第三者評価機関(DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン(株))から、ISO14064-3\*に基づいた妥当性評価を取得しました。

今回評価を取得した「CO<sub>2</sub>排出量算定」は、お客様の物流から生じるCO<sub>2</sub>排出量を「見える化」するもので、今後、国際的なガイドライン等に基づいた算出データとして活用いただけます。

\* ISO14064-3:ISO(国際標準化機構)が定めたGHG算定の妥当性確認・検証に関するルールを定めた仕様・手続き

**SustainaLink**  
Supply-chain Sustainability  
MITSUI-SOKO GROUP



ご参考  
サステナリンク  
特設ウェブサイト



ESG 03

### ANAの「SAF Flight Initiative」プログラムに参画 (三井倉庫エクスプレス/三井倉庫サプライチェーンソリューション)

三井倉庫エクスプレス(株)と三井倉庫サプライチェーンソリューション(株)は、全日本空輸(株)が持続可能な航空機燃料SAFの利用を通じて産業バリューチェーンにおけるCO<sub>2</sub>排出量削減を目的として立ち上げた新プログラム「SAF Flight Initiative: For the Next Generation」に協同で参画し、2022年2月26日にSAFを利用した貨物便で日本から米国への国際輸送を手配しました。



輸送機に貨物運び込む様子

三井倉庫グループは、ESG経営を積極的に推進していく中で、環境分野における重要課題として「積極的な環境負荷低減による脱炭素社会・循環型社会への貢献」を特定しており、これからもサステナブルな物流サービスの提供を通じ、よりよい社会の実現に貢献してまいります。

#### SAF(Sustainable Aviation Fuel)について

バイオ燃料の一種で、持続可能な航空燃料(Sustainable Aviation Fuel)の英文略称です。IATA(国際航空運送協会)は、世界の航空におけるCO<sub>2</sub>排出量を削減するため、各国・各地域にSAFの開発を推進するように呼び掛け、廃食油や植物などの原料の確保に向けた課題に取り組んでおります。



※写真はイメージです

## News 01 三井倉庫ホールディングス、「DX認定」取得

三井倉庫ホールディングス(株)は、経済産業省が定めるDX(デジタルトランスフォーメーション)認定制度に基づく「DX認定事業者」にこのたび認定されました。

DX認定制度は「情報処理の促進に関する法律」に基づく認定制度であり、デジタル技術による社会変革を踏まえたビジョンの策定や戦略・体制の整備を行うことで、「デジタルガバナンス・コード」の項目に対応し、DX推進の準備が整っている事業者を経済産業省が認定する制度です。



ご参考  
三井倉庫グループ  
DX戦略について



## News 02 三井倉庫エクスプレス、CEIV Pharma認証を取得

三井倉庫エクスプレス(株)(以下、同社)は関西国際空港において、IATA(国際航空運送協会)の医薬品航空輸送品質認証「CEIV Pharma<sup>※</sup>」を2022年3月29日付で取得いたしました。

同社は、国際航空輸送における同認証取得により医薬品輸送の更なる品質向上を目指し、関西エアポート(株)(関西国際空港)が主催する「KIX Pharmaコミュニティ」に昨年より参画し、グローバル基準に対応した品質管理体制の強化等に取り組んでまいりました。

また、成田国際空港(株)が主催する「成田空港コミュニティ」にも参画しており、2022年度中の同認証取得を目指しております。



※CEIV Pharma(The Center of Excellence for Independent Validators in Pharmaceutical Logistics): IATAが策定した医薬品の航空輸送品質認証プログラム。世界各国のGDP(Good Distribution Practice: 医薬品の流通過程における品質管理)を包括的に網羅した医薬品の航空輸送におけるグローバル統一基準。

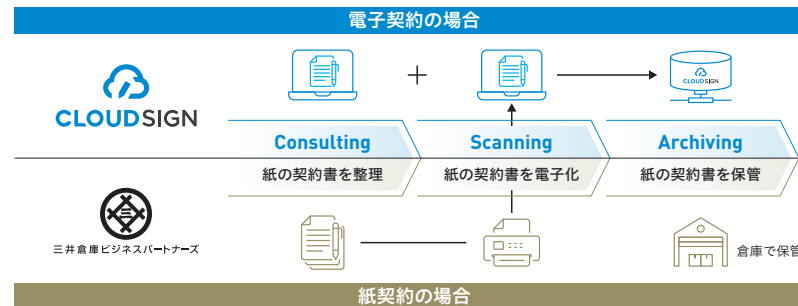
## News 03

## 三井倉庫ビジネスパートナーズ、「紙と電子の契約書の一元管理」弁護士ドットコムと協業

三井倉庫ビジネスパートナーズ(株)(以下、同社)は、弁護士ドットコム(株)が展開するWeb完結型クラウド契約サービス「クラウドサイン」を検討中の企業様、クラウドサインの既存ユーザー企業様に対して、既存の紙で保管している契約書の利用頻度調査を実施し、最適な保管方法の提案を行う「コンサルティングサービス」の提供を開始しました。

また、コンサルティング後に必要な書類を電子化し、クラウドサインで管理・検索するための当社の「スキャニングサービス」、紙の契約書を保管する同社の「アーカイブサービス」を提供するというコラボレーションにより、「最適な紙と電子の契約書の一元管理」を実現しました。

### ▶紙と電子の契約書の一元管理



今後、同社と弁護士ドットコム(株)は、電子契約の普及過渡期に発生する、紙と電子の契約書並存における管理課題の解消を目指し、「契約業務のDX」を推進してまいります。

ご参考

三井倉庫ビジネスパートナーズ/  
文書管理コンサルティング

